

北摂三田高校 33名 合格

3月19日公立一般入試の合格発表がありました。これでようやく本年度の高校入試が終了し、北摂三田高校33名合格。三田祥雲館22名合格という特進館学院開校7年にして過去最高人数となりました。思えば開校した年の北摂三田合格者はわずか1名。翌年7名になりその後年々増加の一途をたどり、今年の合格者数に達することができました。これらは特進館魂（挫折禁止）を身に付けた生徒たちの合格への執念とそれを陰で支えていただいた保護者の方々の愛情の賜物だと感謝しております。ありがとうございました。

また、新中3生にとっては「これまでで最も重要な1学期」が始まります。
①「行きたい高校を決めること」 ②「必要な通知表評価を知ること」
③「今やるべきことを自覚すること」 4月中に上記のことを認識できれば受験に向けて好スタートが切れます。残り日数は357日です。〔野垣 勝彦〕

3、4月のおもなスケジュール

3/24	土	3月度授業終了
26	月	春期講習スタート
4/3	火	【休 室】
4	水	春期公開テスト（新小4～新中2）
5	木	春期公開テスト（新中3）
6～7		特進館アカデミー
8	日	自習室開室（12:00～18:00）
9	月	1学期授業開始
14	土	やる気UP講座（中3）
15	日	自習室開室（12:00～18:00）
21	土	やる気UP講座（中1）
22	日	自習室開室（12:00～18:00）
28	土	やる気UP講座（中2）
30	月	振替休日【授業あり】

スマホのルール

「ゲームは1日1時間まで」という約束はもはや化石のような存在になりつつあります。一見ただけでは、ゲームをしているのか他の作業（単語アプリ等での学習）をしているのかが判断できにくいというのがその理由。ゲームは据え置きや携帯式のハードでやるという時代から、スマホでやる時代へと変化しているのです。

この時期、新たにスマホ等のデバイスを手にする子どもが増えるのですが、そのデバイスをどのように管理するかまできちんと約束できているケースは稀です。本来「無くても事足りるもの」であるという事実を忘れず、家庭内でのことも含めて、きちんとルール作りをしてほしいと切に願います。〔金子祐太〕



現中3受験生のみなさん、高校受験おつかれさまでした...というわけで3/14開催の進学激励会。第2部のボウリング大会で汗を流しました。

今月の「自習王」決定！（2月）
★中3生の部
清原 彩夏さん 143.0 時間
★高3生の部
小川 侑真くん 162.2 時間

感謝・感激・感動

私の通学した高校の校長先生がいつも言っていた言葉があります。それは「感謝・感激・感動」です。他人の何気ない気遣いや予想外の体験をした時にも感謝。もちろん心の中で感謝するだけではなく、言葉で伝えなくてはなりません。些細なことですがとても大切なことです。当たり前のことを無意識にできる、それが私の目標です〔厚地香里〕

4月分の
学費振替
3月(火)
27日

春期講習のご案内を同封しております。講習費につきまして、指定口座までお振込みをお願いいたします。

高校の「学歴」が採用基準に！

今年も就職活動のシーズンがやってきました。ところで、企業は今でも「学歴」で採用を決めているのでしょうか？ 最近は、学歴よりも「実力重視」と叫ばれるようになった各社の採用方針ですが、実はこれはあくまで建前上の話で、人気企業は何千人もの応募が来る採用選考プロセスで、少なからず学歴を重視しています。

ご存知のように、近頃の採用スタイルは完全に電子化されており、これがよくも悪しくも企業にとっては都合が良い。実は、予め「ランク分け」された大学を一定基準で電子的に振り落としてしまい、偏差値の低い大学の学生は入社説明会に参加することすらできない。これが現実です。しかし、最近はAO入試や一芸入試などで、学力を伴わない有名大学出身者も増加。その結果、企業が「学歴選抜で採用したのに戦力外の社員」などの問題で頭を抱えているようです。そこで、たどり着いたのが「高校にも注目する」という新しいやり方。各地の名門高校出身者なら、優れた学習能力を持っている可能性が高いという理由です。

夢を叶える企業へ入社するためには高校受験も重要な関門となります。もちろん、自らの「実力」や「人間力」を磨くことはもっともっと大切ですが…。〔北村昌弘〕



代表北村の独り言…
足の痛みを薬で抑えて挑んだ中3激励ボウリング大会。結果は、生徒たちを押しつけて、約60名中堂々の第3位。「これはまるで羽生結弦のようだ」と、一人ではしゃぐ今日この頃です。(^^)

編集 後記

家族が歯科にかかることがあったので、『歯』にまつわるお話を少し…。11月8日が「いい歯の日」となっているのはよく知られていますが、実は4月には歯の記念日が4回あります。4月2日「歯列矯正の日」、4月4日「歯周病予防デー」、4月18日「良い歯の日」、4月29日「歯肉ケアの日」ですが、ここ15年くらいで新たに制定されたものも多いようです。それだけ『歯』の大切さが重要視されてきたということでしょう。体の不調の原因となることもあるそうなので、お口のケアを少し気にかけてみるのもいいかもしれませんね。